

第19回公共施設等総合管理計画 策定推進本部	日時	平成30年6月26日(火) 9:19~9:27	場所	庁議室
出席者 (13人)	本部長：西岡市長 副本部長：上原副市長、小泉副市長、大熊教育長 加藤総務部長、西田市民部長、平野環境政策課長(柿崎環境部長代理)、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、東山都市整備部長、川合学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長			
欠席者 (1人)	天野企画財政部長			
事務局	企画政策課 今井公共施設マネジメント担当課長、渡邊主査、岡崎主任、小林主任			
議題	1 公共施設等の緊急安全点検について 2 その他			
資料	公共施設等の緊急安全点検について			
(進行：西岡市長)				
【議題1】公共施設等の緊急安全点検について				
(冒頭、次の要旨で市長から発言があった。)				
○ 大阪北部を震源とする地震により被害に遭われた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。 平成29年3月に策定した小金井市公共施設等総合管理計画では、「点検・診断等は全てのマネジメントの出発点であり、点検結果の記録化と共有の促進によって、適切な公共施設等の維持管理と更新が実現可能」としており、各課においては、公共施設の適正な管理に日々尽力いただいている。 この度、大阪北部を震源とする地震における高槻市のブロック塀倒壊事故を受け、各公共施設所管課においては、同種の事故が起こることがないように緊急点検の実施及び安全対策の検討を行うようこれまで指示してきたところであるが、改めて本本部において指示する。 また、学校教育部など既に調査を行っている部署もあることは承知の上だが、全庁的に集約する目的で調査を行うので、対応願う。				
(本件については、事務局が説明を行った。)				
○ 点検対象は、市が保有又は維持管理の責務を負っている全ての施設の組積造の塀、補強コンクリートブロック造の塀及び万年塀である。 点検項目は、原則として、目視により「高さ」、「壁の厚さ」、「控壁の有無」、「控壁の間隔」、「控壁の突出長さ」、「その他(築造時期や損傷状況)」である。 判断に迷う場合は、建築営繕課へ確認願う。 点検未実施の部署においては、至急点検を実施の上、結果を企画政策課へ報告するよう担当課へ指示してほしい。				
【関連質疑】				
○ 点検後の要対応箇所への対応は、各課にて行うのか。それとも本本部で一括して検討を行うのか。 → まずは情報を集約し、対応について検討したい。財源等勘案しながら総合的な判断が必要と考える。				
○ 市民向けの注意喚起は地域安全課において対応済みである。市議会向けの対応については、企画政策課と地域安全課で調整しながら進めていく必要がある。				
○ 学校施設においては、保護者からの問合せも多くいただいている。点検結果については、市民へも周知していく必要があると考える。 → 学校施設については、東京都から調査が来ており、当該結果を東京都や国がどのように公表するかも見定めて、対応について、検討する必要がある。				
— 以上で、会議終了 —				